

学校の紹介

府中町は、安芸郡の西北端に位置していますが、まわりは広島市に囲まれ、安芸郡の飛び地という特徴のある形態を示しています。歴史的には、その名が示すように、安芸の国の国府の所在地と伝えられ、数々の出土品や史跡・寺社跡の存在は、当時この地方の文化、歴史の中心地であったことが偲ばれます。

本校は、昭和54（1979）年に町内4番目の小学校として開校しました。校区は府中町の東端に位置し、呉娑々宇山麓に囲まれた自然環境にあって、広島市郊外にありながら閑静な住宅地です。昭和40年代後半から、山麓が開発造成された新しい住宅地と、兼業農家や古い歴史と伝統行事を残す地域からなり、古さと新しさが共存する地域です。

学校長挨拶

一年生56名を迎え、全校児童395名で、令和5年度がスタートしました。校長の梅田敬司です。今年度も誠心誠意頑張りますので、何卒よろしく願いいたします。

今年度は、コロナ感染症対策を取りながら、これまで制限を受けていた、学習活動や学校行事を再開していきます。

本校の教育目標は「たくましい東っ子」の育成です。自分を育て、「たくましい東っ子」になるために、児童は、次の四つのことを頑張ります。

1 自分から進んで勉強し、いろいろな考え方ができるようになります。自分の考えを友達に発表し、友達の発表を聞いて、同じ考えなのか、違う考えなのか、もっと良い考え方ができないか、自分の考えを、さらに深めることができるようがんばります。

2 思いやりの心を持ち、素直で明るく、やさしい子どもになります。お互いの良さを認め合い、すべての活動において、自分や友達が、人として成長するようがんばります。

3 進んで体を鍛え、あきらめない、粘り強い子どもになります。体を鍛え、何ごとにも粘り強く取り組める心を育てます。

4 府中東小学校が大好きな子どもになります。友達が好き、先生が好き、周りに住んでいる人が好き、地域が好き、府中東小学校が大好きな子どもになります。

保護者、地域の皆様にサポートしていただきながら、笑顔のあふれる府中東小学校にしたいと思っておりますので、温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

令和5年4月

府中町立府中東小学校長
梅田 敬司